

令和5年度 全国学力・学習状況調査 質問紙調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立白河中央中学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、その結果及び考察の一部をお知らせいたします。

特に、生徒の家庭学習の取組や読書の様子など家庭生活に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

この結果を、ぜひご家庭でも子どもさんと一緒に話し合っ、て、家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いします。

1 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。

		よく している	ときどき している	あまり していない	全く していない
		中 3	全 国	15.3	39.7
	白河中央中	17.0	43.7	31.1	8.1

(単位 %)

【考 察】

- 「よくしている」と「ときどきしている」を合わせると、60.7%となり全国平均の55%を上回りました。また、「全くしていない」は8.1%で全国平均を下回っており、良好な状態です。これからも学力向上を目指して、生徒の見通しをもって計画的に学習に取り組む力を育成していきます。
- 本校では、今後も生徒の自己マネジメント力を伸ばすために、「行きたい高校へ行く」「なりたい自分になる」ことを目標とし、具体的な計画を立てて、主体的に学習に取り組むことのできる生徒を育てていきます。

2 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
		中 3	全 国	10.3	23.4	32.1	18.0
	白河中央中	3.0	25.9	42.2	22.2	4.4	2.2

(単位 %)

【考 察】

- 1時間以上勉強している生徒が71.1%でした。また、「全くしない」が2.2%であり、家庭学習の習慣が概ね身についています。一方で、3時間以上勉強している生徒の割合は3.0%であり、全国平均を下回る結果でした。
- 今後は学習内容や方法についての指導をより充実させ、学習時間の確保だけでなく、質の向上も図られるように支援してまいります。今後ご家庭での励ましの言葉をお願いします。

3 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。

		2時間以上	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	10分以上 30分未満	10分未満	全くしない
中 3	全 国	5.4	8.4	14.6	21.0	13.2	36.8
	白河中央中	1.5	8.9	22.2	40.0	6.7	20.7

(単位 %)

【考 察】

- 「全くしない」の生徒の割合が20.7%と、全国平均を大きく下回りました。本校では、「朝読 in 図書室」という取り組みを通して、普段あまり学校図書館を利用しない生徒にも図書館に足を運んでもらい、本に触れる機会を増やす取り組みを行っています。これからも図書館の利用を促しながら、読書に親しむ態度を養い、情操教育にも取り組んでいきます。
- 全体の3分の1程度の生徒が1日30分以上読書に取り組んでいるという結果でした。これらの生徒は、読書が好きで、学校の休み時間や家庭などで主体的に読書に親しんでいると考えられます。これからも読書を通して、様々な知識や見聞を広めるとともに、自身の在り方や将来の生き方について考える機会を増やしていきます。

4 学校の授業時間以外に、普段（月～金）1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全く使っ ていない
中 3	全 国	2.1	2.9	8.4	17.8	34.1	34.3
	白河中央中	0.0	2.2	6.7	14.8	46.7	29.6

(単位 %)

【考 察】

- 授業時間以外に、ICT機器を勉強のために30分以上使用していると答えた生徒は23.7%と全国平均の31.2%を下回りました。一方で、「全く使っていない」と答えた生徒も29.6%と全国平均を下回っています。生徒には学習用タブレットが配付されており、多くの生徒が積極的に学習に活用しているものの、授業以外での長時間の使用は控えている生徒が多いことがうかがえます。今後も、家庭学習でのICT機器の効果的な活用方法について指導していきます。
- 本校では、各教科で学習用タブレットを効果的に活用することを目指し、日々の授業研究を行っています。ICTの活用により、特別な支援が必要な生徒へのきめ細かな指導や、教室等で授業を受けることができない生徒に学習の機会を提供することができるようになりました。また、インターネットで課題に対する調べ学習を行ったり、学習の記録をタブレット上に保存し、クラス全体で共有したりするなど、様々な学習形態が可能になりました。今後も、学力向上を目指して、使用する際のルールやマナーを守って、適切に情報端末機器を活用することができる生徒を育てていきます。